にいがた
市報
発行所　新潟市役所
新潟市西堀通6番町866
電話代表(28)1000
編集人　本間高明（市長企画部広報課）
印刷所　㈱旭光社

市民病院
特集号
10月21日発行

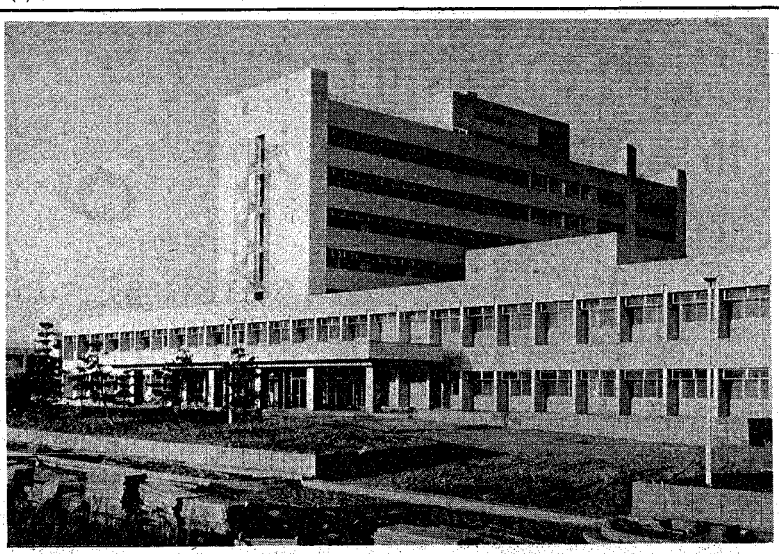
ベッド数三百床で 29日から診療開始

東新潟地区の紫竹山に建設していた「新潟市民病院」の第一期工事が完成し、この二十五日に開院、同二十九日から診療を開始します。

同病院は、東新潟地区での公的病院としては初めてのもので、これにより、同地区への医療サービスが大幅に増大することになります。

診療科は内科系・外科系に大別された臓器別体制がとられ、十七の診療科が設置されています。

開院時のベッド数は三百床。



二十九日から診療を開始する市民病院

全市民の健康を願って

多年の念願でありました市民病院がここに誕生いたしました。

これは、新潟市政の基本的理念である市民優先の福祉施策の一環として、市民の健康を守り明るい市民生活に一歩一歩近づいていくものと、まことに力強い限りであります。

変革きびしい現実の中で、その政治的課題は国の施策にも掲げられているとおり、高福祉国家の建設にほかなりません。

新潟市政にきましても、市民が健康で豊かな暮しができる環境づくりであり、施策の充実であると存じます。

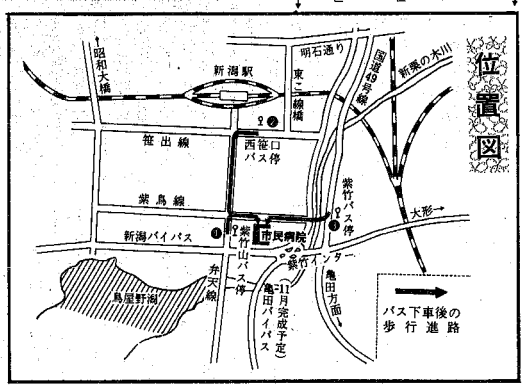
市民病院は市民の健康をまもるための高度の医療水準を備えたものであり、その運営に当っては、人間優先の観点から、最大の努力を払っていく考えであります。市民病院が全市民のよりよき健康のための機関として、ご理解とご協力をお願い申しあげる次第であります。

新潟市長　渡辺浩太郎

地域的偏在を解消

新潟市民病院は①高度の総合機能を持つ医療施設の不足②公的病院の病床数の不足③公的総合病院の地域的偏在④急激な発展による医療需要の増大―などの理由から昭和四十六年三月に起工、完成が急がれていたものです。

❶西こ線橋経由長潟行きバス「紫竹山」バス停下車
❷東こ線橋経由県立女子高校行き「西笹口」バス停下車
❸四十九号線を通過するバスに乗車「紫竹」バス停下車

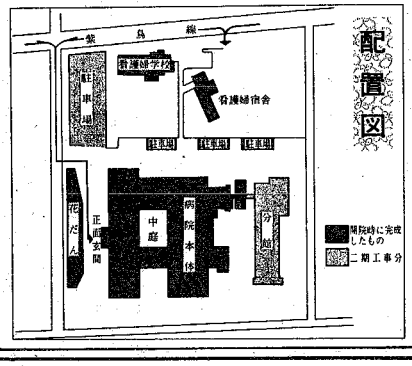


東新潟の中心に位置
交通の便も逐次改善

市民病院のある紫竹地区は、新潟バイパス・笹出線・国道四十九号線・紫鳥線などに囲まれた、これからの東新潟の交通の中心であり、また石山・曽野木ベッドタウンをひかえ、まさに東新潟の中央に位置する最適の場所です。

【交通】バス路線　❶新潟駅発、東堀・昭和大橋・西こ線橋経由長潟行きの「紫竹山」バス停下車、病院まで約三百㍍。新潟駅発、東こ線橋・笹出線経由県立女子高校方面行きの「西笹口」バス停下車、病院まで約一・二㌔。後ども暖かい病院に育てて戴きたく、ご理解とご協力をお願い申しあげる次第であります。

❷国道四十九号線を走るバス（石山団地、亀田方面行きなど）に乗車し、バス停「紫竹」下車、病院まで約九百㍍。なお、市民病院への交通の便をよくするため、新潟交通と接衝中です。



＝1期工事分＝
建設費は約24億円
二期工事は来春着工

敷地総面積一万三千平方㍍の中に、病院本館、高層看護婦学校、看護婦宿舎が建てられています。また、敷地内には中庭をはじめ緑地帯が設けられています。

【建てもの面積と構造】▽病院本体　鉄筋コンクリート一部七階建て、面積は二万五千六百平方㍍、建設費は十三億九千七百万円。▽看護婦学校　鉄筋コンクリート二階建て、九百平方㍍。建設費は四千三百万円。▽看護婦宿舎　鉄筋コンクリート三階建て、六百平方㍍、建設費は三千万円。

用地および医療機器購入費などを含めた建設費は約二十四億円。

二期工事終了時は
五百二十ベッドに
50年3月

救急病床、特殊病床を含む二百二十床を建設する第二期工事は来年二月に着工し、昭和五十年三月に完成する予定です。工費は六億二千四百万円。

この二期工事が完成すると、ベッド数五百二十床を有する大きな病院となり、救急病院の申し出をする予定です。

病院を一般開放
10月26日

29日から診療を開始する市民病院を事前に十分理解していただくため、次のとおり一般開放します。なお、午前9時半に市役所脇と新潟駅前（シルバーホテル前）から無料バスを運行します。希望者は23日までに市広聴課（☎28―1000番）電話で申込んでください。

とき　10月26日
午前10時～午後2時

電話
41―5151番
（昼・夜）

診療科
内科
神経科
呼吸器科
消化器科
循環器科
小児科
皮膚科
放射線科
第1外科
第2外科
整形外科
産科
婦人科
泌尿器科
眼科
耳鼻咽喉科
歯科
（精神科及び脳外科は現在ありません）